



第8回海洋ロボットコンペティション概要

1. 大会趣旨

我が国は広大な海域を有しており、多様な海洋資源を活用した新産業創出が進んでいます。沖縄近海においても海底熱水鉱床や潮力・波力等の多様な海洋資源が存在しており、沖縄県の「沖縄21世紀ビジョン」では、次世代のリーディング産業の一つとして海洋産業を掲げています。

このような背景より、海洋産業における海洋ロボットは有望分野であることから、このたび当該分野の研究・教育等の活性化を目指し「第8回 沖縄海洋ロボットコンペティション」(以下、海洋ロボコン)を開催します。

本大会は高等教育機関や企業等の研究開発成果を発表する場となり、また県民や児童生徒・学生にとって沖縄の海洋資源関連産業や海洋ロボットの可能性について理解を深める場となります。

2. 競技部門

1) AUV

- ①ノーマルタスク

2) ROV

- ①ノーマルタスク
- ②知能・計測チャレンジ

3) フリースタイル(オンライン審査)

※フリースタイル部門はオンラインによるプレゼンテーション審査となります。

3. 日時及び会場

1) 令和4年11月	19日(土)	練習航行	(宜野湾新漁港)
		プレゼンテーション	(宜野湾マリン支援センター)
	20日(日)	競技	(宜野湾新漁港)

※スケジュールは予定となります。

※コロナウイルス感染症拡大状況も考慮し、オンラインでの同時開催も行う予定です。

4. 主催等

- 1) 主催 沖縄海洋ロボットコンペティション実行委員会
- 2) 共催 沖縄職業能力開発大学校、沖縄工業高等専門学校、琉球大学地域連携推進機構、極東建設(株)